

チェコにおける問題点と要望

	区分	意見元	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
12	為替管理	自動部品	(1)	チェコ中銀による為替介入	・チェコ中銀による為替介入(コロナ売り/ユーロ買い)が17年半ばまで継続されるとされているが、終了時期が明確でないことから、業績に与える影響試算が困難。介入打切り時における一時的な経済の混乱による、会社業績への影響が懸念される。	・急激な為替変動は、チェコ経済に大きな混乱をもたらすであろうことから、経済動向の正確な見極め、ソフトランディングを期待する。	
14	税制	日機輪	(1)	租税条約上の二重課税の解決に関する問題	・現在の法律では二重課税を回避するために、両国当局に二重課税を解決、排除するための「最善の努力」を要請している。EUでは、税務当局は3年間の二重課税排除のための「相互受入手続き」を使用しており、「最善の努力」では不十分と思われる。 (継続)	・OECD BEPSイニシアチブを通じて、二重課税を排除するための多国間措置の制定を要望する。この多国間措置により、租税条約の再交渉の必要がなくなり、プロセスのスピードアップにつながる。 ・チェコ・日本間で新しい条約を締結し、その中で(最善の努力ではなく)ドイツとの新条約のように税務当局が二重課税を排除しなければならないことを確実にすることが重要である。 ・OECDがBEPS行動15における二国間租税条約改定のための多国間協定を発表。	・Various laws in each EU country and Japan
		日機輪	(2)	二重課税の回避のための条約の更新	・源泉税に関して不利な扱いがある。ロイヤリティの支払いには10%の控除があるが不十分。	・源泉徴収税率を0%にすべき。	・Amend the Czech (Czechoslovakia - sic) and Japan Double Tax Treaties to reduce the impact of local legislation
16	雇用	日機輪	(1)	労働許可・ビザ取得の困難	・現地でのビザ申請手続きに時間がかかる(3ヶ月程度必要な場合有り)。最近日本側でビザ申請をする際に社会保障協定適用証明書提出が求められることになったが、社会保障協定適用証明書の手続きには時間がかかるため、ビザ申請時期が遅れる。 (継続)	・手続きの早期化をして頂きたい。 ・従来のように、社会保障協定適用証明書の提出を不要として頂きたい。	
		日機輪			・駐在員の労働許可申請、VISA及び社会保障協定の適用期間延長の取得・更新手続きが煩雑かつ時間を要する。また、帯同家族のVISAも取得・更新も同様な状況。	・手続きの簡素化及び時間の短縮化。	
		自動部品	(2)	ビザ申請手続の長期化	・労働許可、ビザ申請に必要な準備書類が多すぎる。 ビザ申請手続きが、長期化しており、申請から取得に至るまで3ヶ月以上を要する。(6ヶ月ほど要するケースもある) 長期ビザ取得までのつなぎとなる、短期就労ビザの同時申請が不受理となっている。 いずれも、処理件数増加に伴う当局の処理能力不足が問題。 発給までに要する期間は、年々長期化している。	・手続きの簡素化、早期化を図って頂きたい。	・外国人滞在法

区分	意見元	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法	
16	自動部品	(3)	労働者、人材不足	・政府主導による外国企業の積極的な誘致活動により、近隣地域における労働力不足が顕在化している。チェコ国内の失業率は4.5%台まで低下しており、労働力不足解消の為に、賃金up競争が不可欠な状況。 解決策として外国人の採用も検討するが、国家としては、失業率低下、所得上昇は歓迎され、逆に外国人を制限することも想定される。生産増に伴う工場拡張も視野にいれるが、上記状態が継続するようであれば、近隣他国での建設も含め検討せざるを得ない状況。	・外国人受入(ビザ等)手続きの簡素化、早期化を希望。	・外国人滞在法	
23	諸制度・慣行・非能率な行政手続	自動部品	(1)	非効率な建屋、設備許認可手続	・新規設備導入時、稼働時における許認可手続きのリードタイムが長く、生産計画に影響を及ぼす可能性がある。	・許認可手続きを簡素化、早期化していただきたい。	